



住吉台中学校区  
学校支援地域本部だより

平成 27 年 2 月 10 日 発行  
NO.11



小学校



## ★ 6 年生 卒業を祝う餅つき会 ★

1 月 17 日 (土)、「卒業を祝う餅つき会」が行われました。それに先立ち 1 月 14 日 (水)、反田恵美子さんをゲストティーチャーとしてお招きし、母体校の根白石小学校に通っていた開校当時の話、餅つき会の歴史と込められた思いを 6 年生にお話いただきました。

6 年生は当日晴れやかな顔で餅つきを楽しみ、お餅はもちろん、込められた思いもたくさんいただくことができましたようです。PTA 行事として毎年行われている会ですが、先生方や保護者、地域の方に見守られ、多くの人と関わりながら過ごした小学校時代を振り返る機会にもなったようです。積み重なっていくカップと児童の笑顔の印象的な会となりました。



## ★ 感謝の会 ★

1 月 17 日 (土)、児童会主催の「感謝の会」が行われました。日頃お世話になっている地域のボランティアの方をお招きし、学年ごとに感謝の気持ちを伝えました。

入退場の花のアーチとはじめの言葉を 3 年生が担当。校長先生がボランティアさんのご紹介をし、6 年生が感謝の言葉と司会を担当。1、2 年生が作成したメッセージつきペンダントの贈呈。全学年からの歌のプレゼント、歌の最中に 5 年生作成のメッセージがギャラリーに。それらを受けてボランティア代表のあいさつがあり、おわりの言葉とリコーダー演奏を 4 年生が担当しました。

「ありがとうの言葉が次の活動の元気の素、ペンダントは宝物」とボランティアの方が笑顔で話されていました。



## ★ オオムラサキ展 ★

今年で3回目のオオムラサキ展が1月17日(土)から2週間行われました。

地域のオオムラサキ会のご協力のもと、南校舎1階オープンスペースに蝶模型を飾り、オオムラサキクラブの活動やオオムラサキの本、オオムラサキの標本、越冬幼虫、3年生が総合学習で作成した本などを展示しました。

前述の「感謝の会」のステージの蝶模型もオオムラサキ会から当日お借りしました。



## ★ 3年生 住吉台を調べる ★

3年生は総合学習で住吉台の様々な活動や団体について調べています。

1月17日(土)、2月2日(月)の2日間に渡り、防犯ボランティア、町内会、笠松会、内藤以貫の墓を守る会、社会学級読み聞かせボランティア等々からゲストティーチャーをお招きして、活動を始めたきっかけや思い、自分たちが疑問に思っていること等をインタビューしました。この調べ学習をもとに、「住吉台ふるさと館」を3年生の学習室にオープンする予定です。乞うご期待!



中学校



## ★ かるた大会 ★

1月16日(金)校内かるた大会が全学年で開催されました。これは開校当時(平成3年度)からの伝統行事で、平成8年度からは宮城県かるた協会の方々にもご協力いただいています。

1年生には、かるた協会の方による模範演技の披露もありました。「畳の上の格闘技」と形容されるだけあり、演技者の一人である大学生はTシャツにジャージという姿に着替えての披露でした。協会の方からは、「高校選手権で優秀な成績を収めると大学推薦も受けられるので、興味のある人はぜひ続けてほしい」というお話もありました。

本格的な読手どくしゅの声が響く中、生徒たちは真剣に札を見つめ競技に取り組んでいました。個々の実力は様々ですが、この時期ならではの伝統行事にふれたひとときとなりました。

